

■ 帝国の統治機構を解剖する - 植民地政府の包括的文書集

英領アフリカ政府報告書集

ケニア 1907-1964年

Kenya Under Colonial Rule, in Government Reports, 1907-1964

植民地政府の視点から見たケニア



本コレクションには、イギリスの植民地政府が作成したケニアに関する文書が収録されています。本コレクションの資料は、イギリスがケニア全土でどのように植民地支配を行ったかを明らかにしています。イギリス人入植者はケニアの天然資源を搾取し、先住民の農民を不毛な土地へ追いやり、ヨーロッパ人所有の農場やプランテーションでの労働を強いました。

このコレクションに収録される政府報告書は、20世紀のケニア史におけるいくつかの重要な出来事や発展を記録しています。それには、ケニアが「植民地および保護領」として統治されていた時期、1952年に勃発したマウマウ蜂起、そして1963年のケニア独立の達成が含まれます。本コレクションの資料は、ケニアの歴史、イギリスによる植民地支配の実態、そして独立に至るまでの激動の過程について、学生や研究者に貴重な洞察を提供します。



大学・学術機関向け価格

| FTE (学生数+教職員数) | 3,000~4,999 | 5,000~9,999 | 10,000~19,999 | 20,000~29,999 | 30,001 以上 |
|----------------|-------------------|-------------|---------------|---------------|-----------|
| Archive 買い切り価格 | 価格は弊社までお問い合わせください | | | | |

※大学・学術機関向け IP 接続・同時アクセス無制限でのご利用となります。

※Archive 買い切りの**年間管理費 (Annual Hosting Fee)**は**不要**です。

※正式な見積価格は最寄りの弊社営業員に別途ご用命ください。

トライアルも承ります!! 詳細お問い合わせは弊社まで

日本総代理店 **極東書店**

FAR EASTERN BOOKSELLERS
KYOKUTO SHOTEN LTD

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル
〒600-8357 京都市下京区柿本町 579 五条堀川ビル
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 1-3-14 小榎ビル

03(3265)7531 FAX (3556)3761
075(353)2093 FAX (353)2096
092(751)6956 FAX (741)0821

URL:<https://www.kyokuto-bk.co.jp>

E-mail:info@kyokuto-bk.co.jp





William Mackinnon とイギリスの支配体制の確立

William Mackinnon は、ケニアに正式なイギリスの組織を設立した最初の人物でした。彼は 1886 年にケニアへ到着し、イギリス政府からこの地域におけるイギリスの影響力を確立するよう奨励されていました。その後、1888 年に「帝国東アフリカ会社 (Imperial British East Africa Company)」が勅許を受けて設立されました。

しかし、同社は経営難に陥り、1895 年にはイギリスが「東アフリカ保護領 (East Africa Protectorate)」を設立し、外務省の管轄下で統治を開始しました。1902 年には、その統治が植民地省に移管されました。そして 1920 年、東アフリカ保護領は正式にイギリスの王領植民地となりました。本コレクションに収録された行政報告書は、この発展がケニア経済に与えた影響を詳しく示しています。

植民地政府の発展と行政報告書

本コレクションに含まれる報告書は、省庁ごとに整理されています。時系列で報告書を比較することで、イギリス植民地統治下の各行政部門の発展や、統治機構全体の変遷についての洞察を得ることができます。

インド系移民と社会的影響

このコレクションが扱う時代のケニアでは、イギリス統治下のインドからの移民が大量に流入しました。彼らは主に職人、金貸し、商人として生計を立てていました。1921 年には、ケニアに住むインド人の人口は 22,822 人に達し、ヨーロッパ人の 9,651 人を大きく上回っていました。社会的な立場としては、イギリス人と先住民ケニア人の中間に位置していました。そのため、インド系住民には一定の特権が与えられていましたが、それでもイギリス人が享受する社会的地位には及びませんでした。

しかし、英語を理解する彼らの存在は、イギリスの植民地統治にとって極めて重要でした。例えば、インド系移民は、ケニアとウガンダを結ぶ鉄道建設など、植民地政府の主要な事業に関与しました。本コレクションの文書は、こうしたイギリス帝国の拡大による大規模な人口移動や社会的影響を浮き彫りにしています。

歴史的な出来事と植民地時代の終焉

本コレクションに含まれる文書は、第一次世界大戦、第二次世界大戦、そしてマウマウ蜂起など、ケニアの歴史における重要な出来事を記録しています。マウマウ蜂起 (1952 年～1960 年) は、イギリス植民地支配に対する武力抵抗であり、ケニア人とイギリス側双方による極めて暴力的な戦闘が特徴でした。

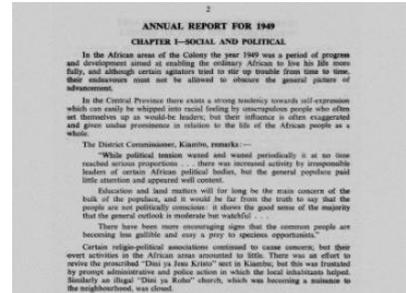
また、本コレクションには 1963 年のケニア独立法 (Kenya Independence Act) の成立を記録した公式報告書も含まれています。独立後もケニアはイギリス連邦 (British Commonwealth) の一員として残り、国家元首としてイギリス国王を戴いていました。しかし、1963 年 5 月 26 日にはムゼー・ジョモ・ケニヤッタがケニア初代首相に就任し、新たな国旗 (赤・緑・黒・白) が導入されました。

とはいえ、ケニアはイギリス連邦に留まったのはわずか 1 年間で、1964 年 12 月 12 日に共和国を宣言し、完全な独立国家となりました。

■テーマ別に全 10 パートに整理されたアーカイブ

1. Administration, 1924-1963

これらの記録は、ケニアの植民地行政に関するものです。大部分の文書は Department for Native Affairs によって作成されており、さらに Registrar General の報告書が補足されています。



2. Finance, 1910-1964

歳入、支出、所得税の見積もりが収録されています。また、監査報告書や、ケニアの公会計に関するその他の記録も含まれています。

3. Police and Judicial, 1918-1963

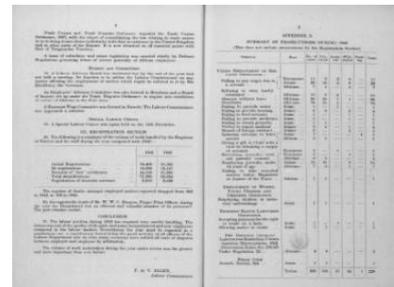
逮捕や指紋採取から裁判、投獄に至るまでのケニアの司法手続きの詳細を記録しています。最後には保護観察に関する報告書も含まれています。

4. Natural Resources, 1907-1964

ケニアの豊富な天然資源に関する報告書が収録されています。これらの資源は、農業、漁業、林業、鉱業を通じて植民地政府によって搾取されました。

5. Social Services, 1920-1964

教育、医療、住宅などの社会サービスに関する報告書が含まれています。また、博物館や情報局 (Information Office) に関する報告書も収録されています。



6. Transport and Public Works, 1910-1964

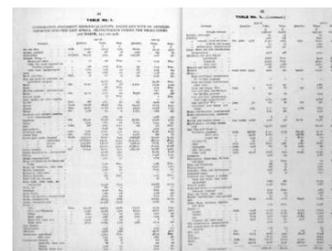
これらの報告書の主な焦点は、東アフリカおよびウガンダの鉄道に関するものです。さらに、航空輸送や道路、公共事業に関する報告も含まれています。

7. Communications and Post Office Savings, 1910-1963

ケニアの郵便局は、植民地政府の通信において極めて重要な役割を果たしました。郵便・電報サービスの提供に加え、銀行業務も担っていました。

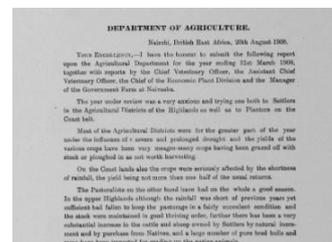
8. Commerce, 1917-1963

このパートの大部分は、1917年から1963年にかけての貿易に関するものであり、特にケニア経済における貿易の貢献に焦点を当てています。また、協同組合、工業生産、経済調整に関する報告書も含まれています。



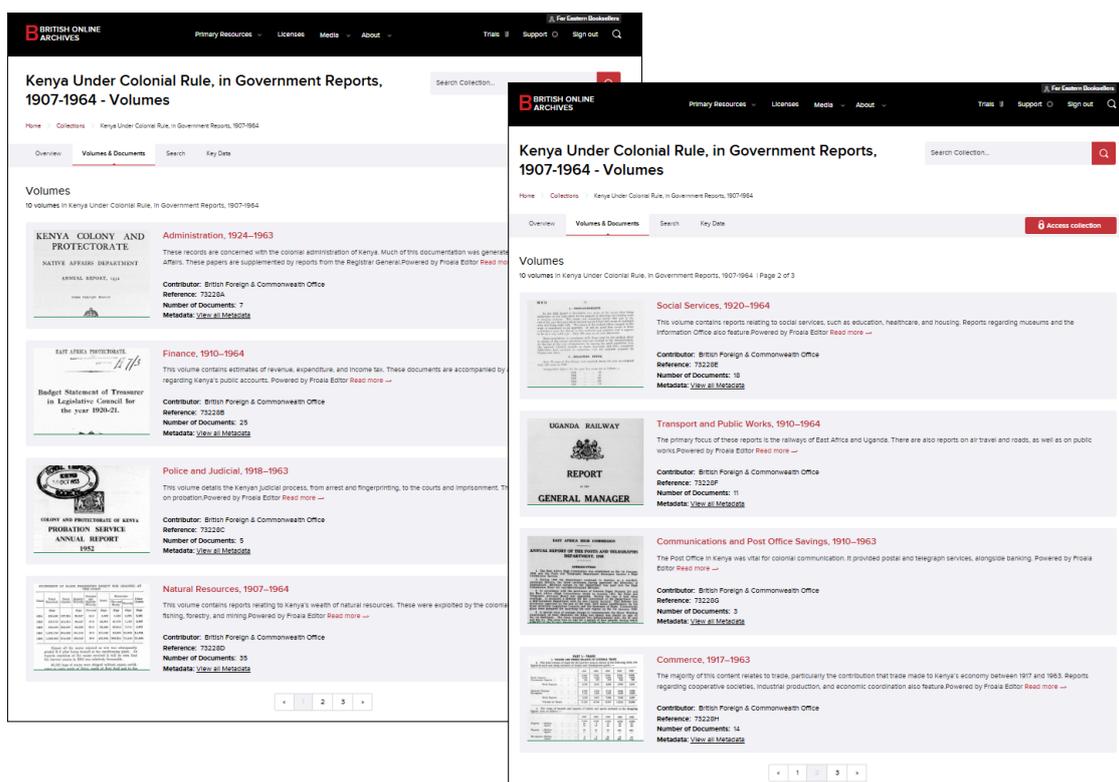
9. Corporations and Boards, 1950-1964

産業委員会は、先住民の農業および産業の発展を支援するために設立されました。例えば、「食肉委員会 (Meat Commission)」は農民の家畜販売を支援し、「産業研究委員会 (Industrial Research Board)」はケニアの産業発展の新たな手法を調査しました。



10. Miscellaneous, 1907-1964

文化、地方自治、移民に関する様々な報告書が収録されています。これらの報告書には、多くの公式統計データも含まれています。



■BOAのご利用で日本国内に居ながら原資料を閲覧することが可能になります
印刷やダウンロードも可能なため、原資料へのメモやコメントの書き込みや
線を引いたり、付箋を貼るなど柔軟な活用ができます。

British Online Archives の詳細お問い合わせは弊社まで

日本総代理店 極東書店

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル

TEL: 03-3265-7531 FAX: 03-3556-3761 <https://www.kyokuto-bk.co.jp> E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp